これからの学校のあり方に関する保護者アンケート 小学校

令和7年2月 舞鶴市教育委員会

これからの学校のあり方に関する保護者アンケート(小学校・速報値)

1. 基本情報

·回答期間:令和6年12月20日(金)~令和7年1月6日(月)

対象者 :市立小学校に通学している児童(3,705人)の保護者(2,741世帯)

·回答者数:1,280 人

·回答率 :46.7%(回答者数/世帯数)

【概要】

●回答者の続柄は、母親が83.0%、父親が16.7%

●回答者は、58.3%が 40 代の方、34.7%が 30 代以下の方

●標準規模校に所属する子どもの世帯数は 1,655 世帯(小学校世帯数の 60.4%)、 うち回答があったのは 731 人(小学校世帯数の 26.7%)

●小規模校に所属する子どもの世帯数は 1,086 世帯(小学校世帯数の 39.6%)、 うち回答があったのは 549 人(小学校世帯数の 20.0%)

※世帯数 ・・・・令和 6 年 5 月 1 日現在の保護者の PTA 会員数

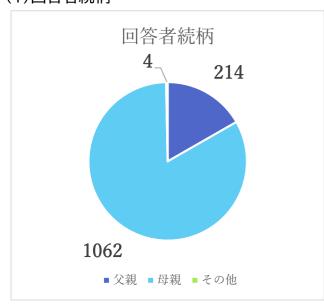
※標準規模校 ・・・ 新舞鶴、倉梯、明倫、余内、中筋小学校

※小規模校 ・・・・ 三笠、倉梯第二、与保呂、志楽、朝来、大浦、中舞鶴、

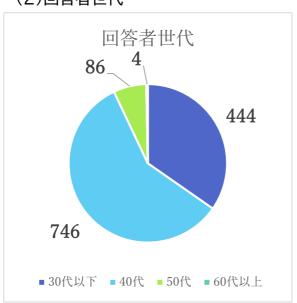
吉原、池内、福井、高野、岡田、由良川小学校

※比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入により処理していますので、 数値の合計が 100%にならない場合があります。

(1)回答者続柄



(2)回答者世代



(3)回答者の子どもの所属校



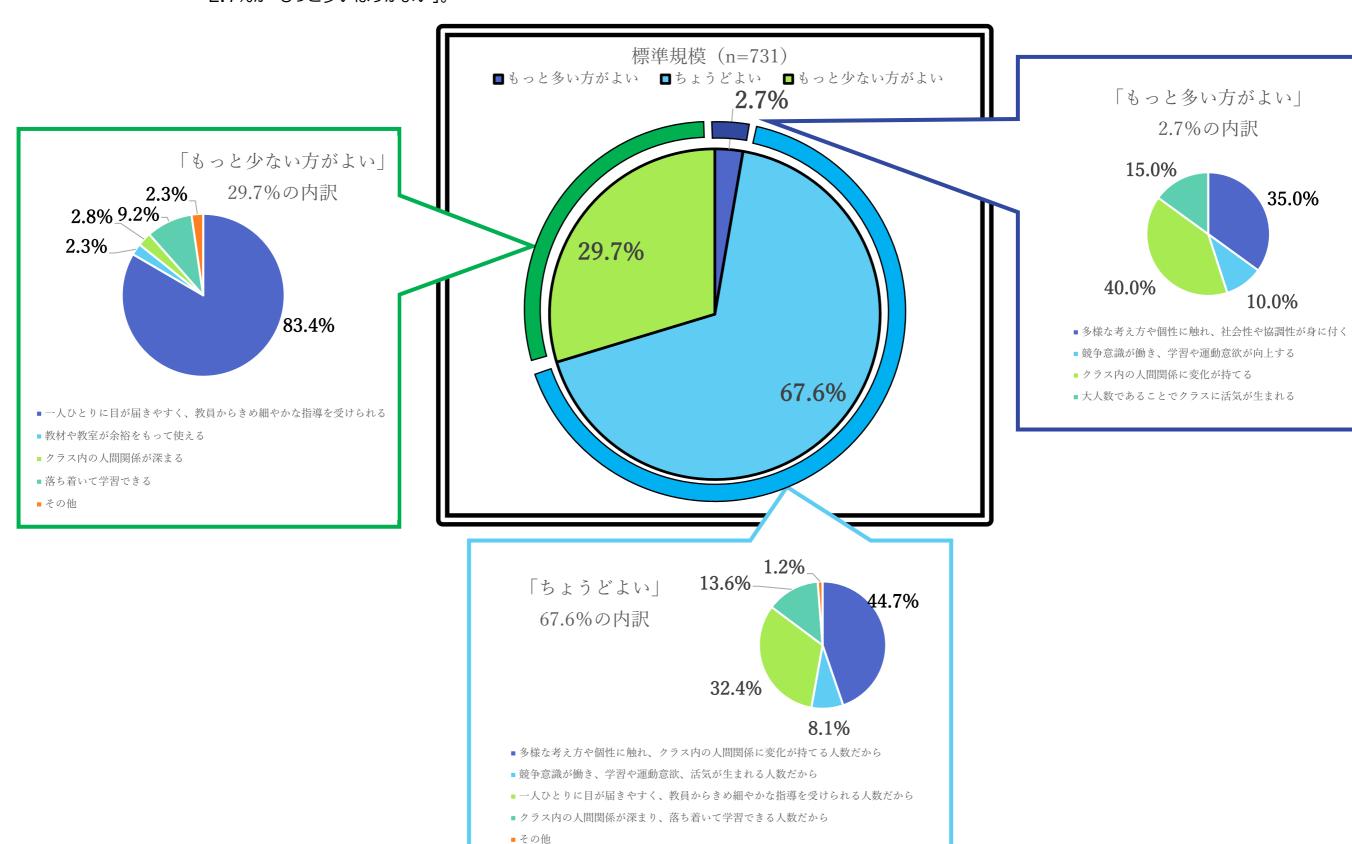
※(参考)学校規模、世帯数、回答率

学校名	規模	世帯数	回答率
01 新舞鶴小学校	標準規模	412	44.9%
02 三笠小学校	小規模	97	55.7%
03 倉梯小学校	標準規模	310	36.1%
04 倉梯第二小学校	小規模	163	50.3%
05 与保呂小学校	小規模	77	49.4%
06 志楽小学校	小規模	204	52.0%
07 朝来小学校	小規模	85	51.8%
08 大浦小学校	小規模	30	53.3%
09 中舞鶴小学校	小規模	144	41.7%
10 明倫小学校	標準規模	205	57.6%
11 吉原小学校	小規模	22	54.5%
12 余内小学校	標準規模	248	49.6%
13 池内小学校	小規模	32	56.3%
14 中筋小学校	標準規模	480	40.2%
15 福井小学校	小規模	77	42.9%
16 高野小学校	小規模	83	53.0%
17 岡田小学校	小規模	41	34.1%
18 由良川小学校	小規模	31	90.3%

2. お子様のクラスの「人数」について、どのように感じておられますか?

(標準規模校集計)

標準規模校における回答は、67.6%が「ちょうどよい」、 29.7%が「もっと少ないほうがよい」、 2.7%が「もっと多いほうがよい」。

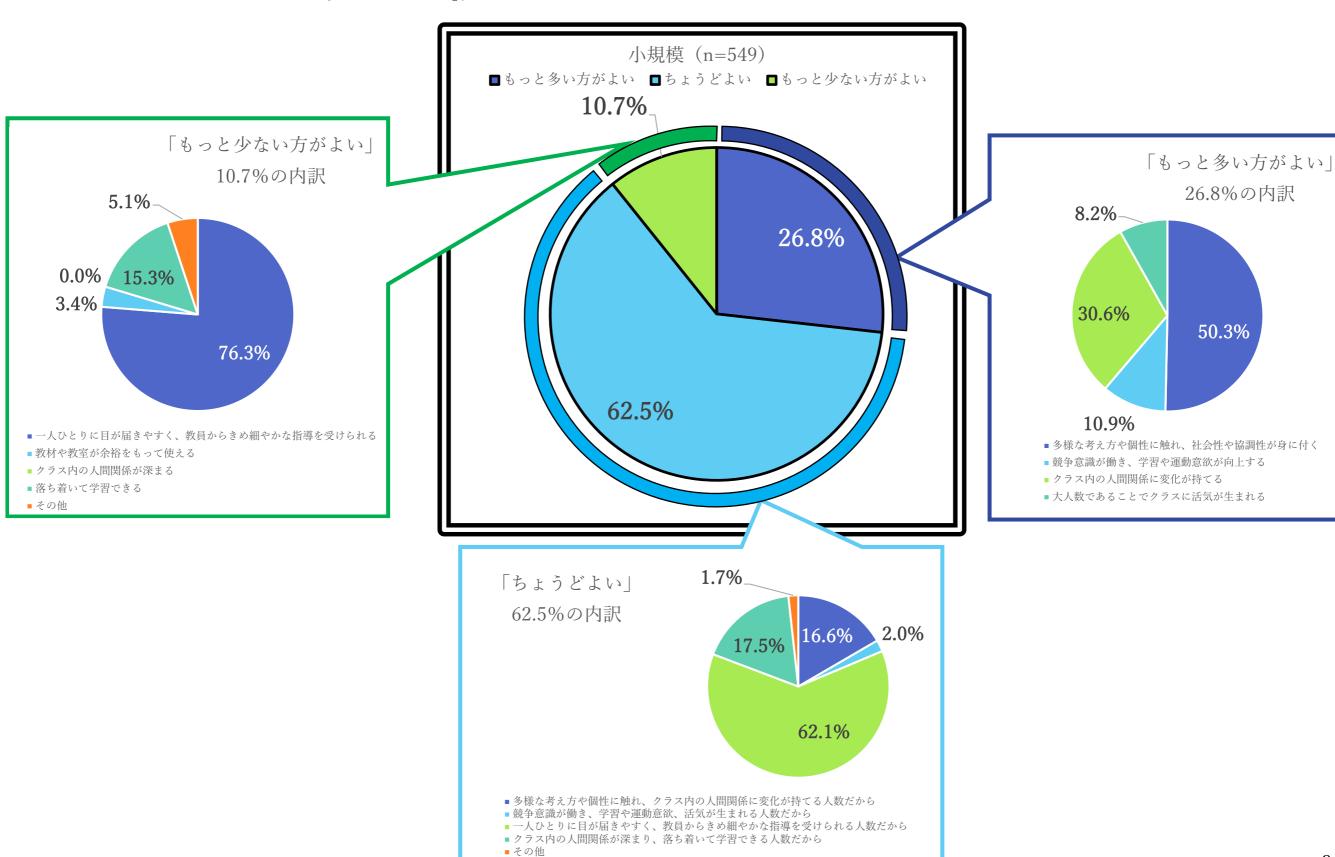


2

2. お子様のクラスの「人数」について、どのように感じておられますか?

(小規模校集計)

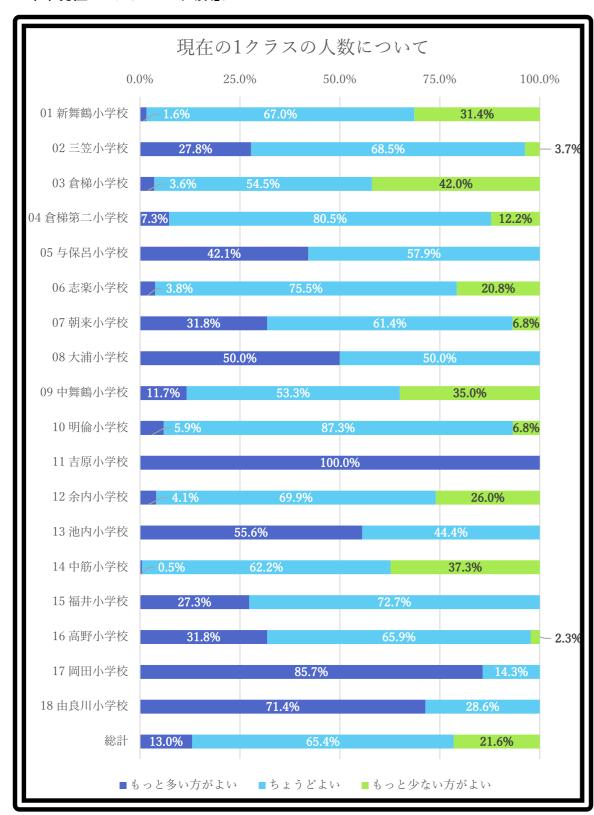
小規模校における回答は、62.5%が「ちょうどよい」、 26.8%が「もっと多いほうがよい」、 10.7%が「もっと少ないほうがよい」。



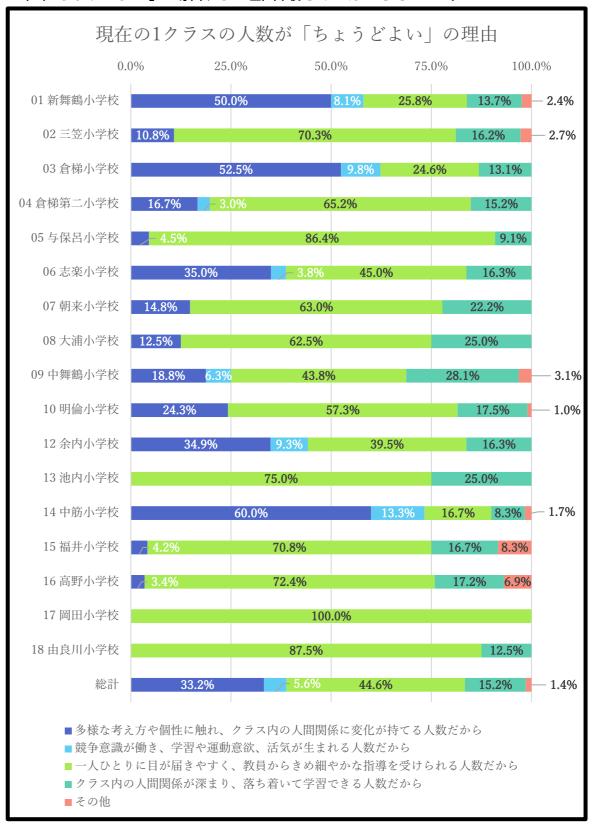
2. お子様のクラスの「人数」について、どのように感じておられますか?

(学校別集計)

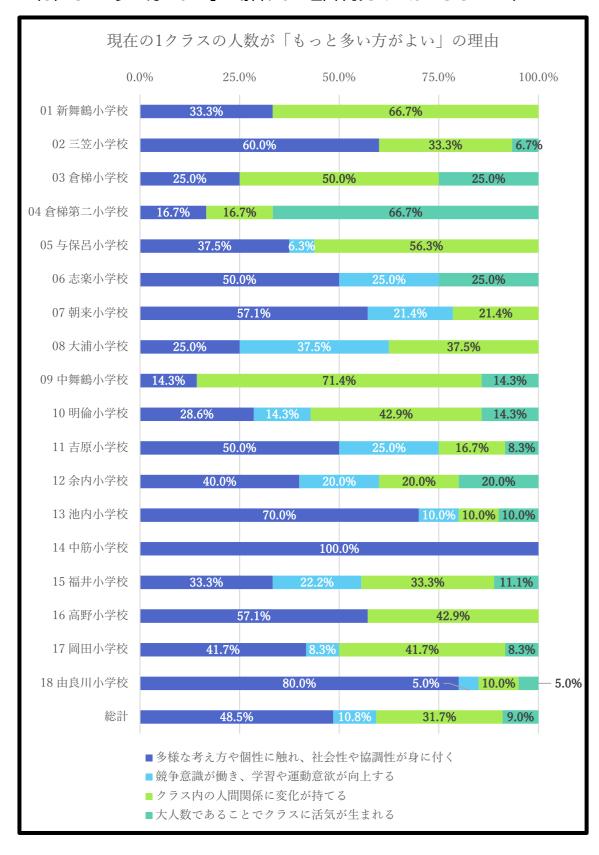
(1)現在の1クラスの「人数」について



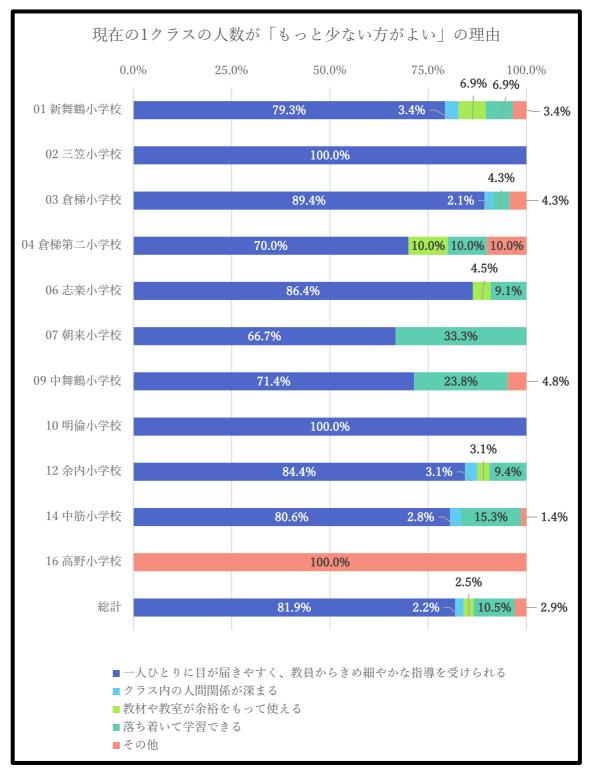
(2)「ちょうどよい」の場合、その理由(最もあてはまるもの1つ)



(3)「もっと多い方がよい」の場合、その理由(最もあてはまるもの1つ)



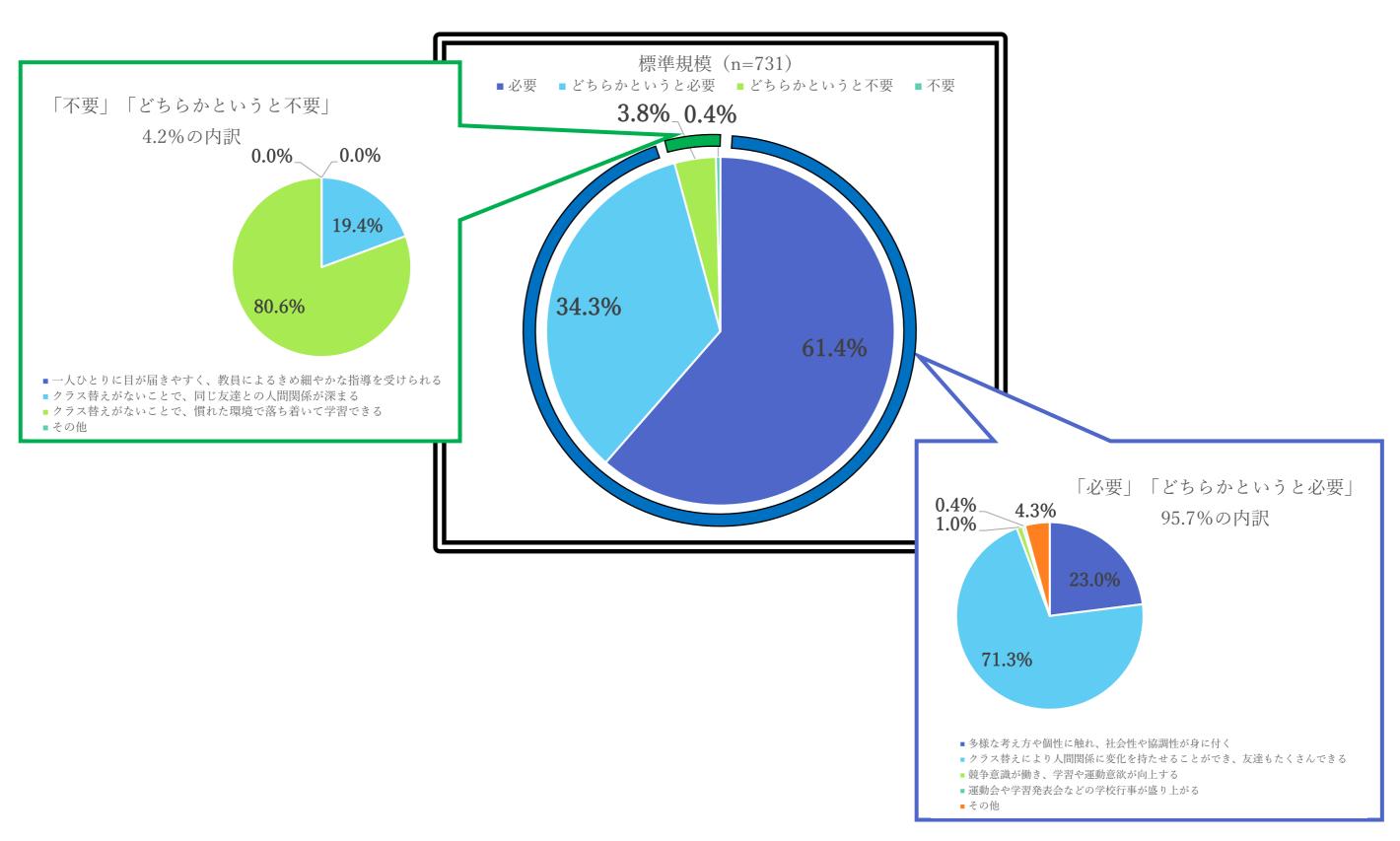
(4)「もっと少ない方がよい」の場合、その理由(最もあてはまるもの1つ)



※高野小学校の「その他」100%・・・回答の母数が1件であり、「その他」を選択したため。

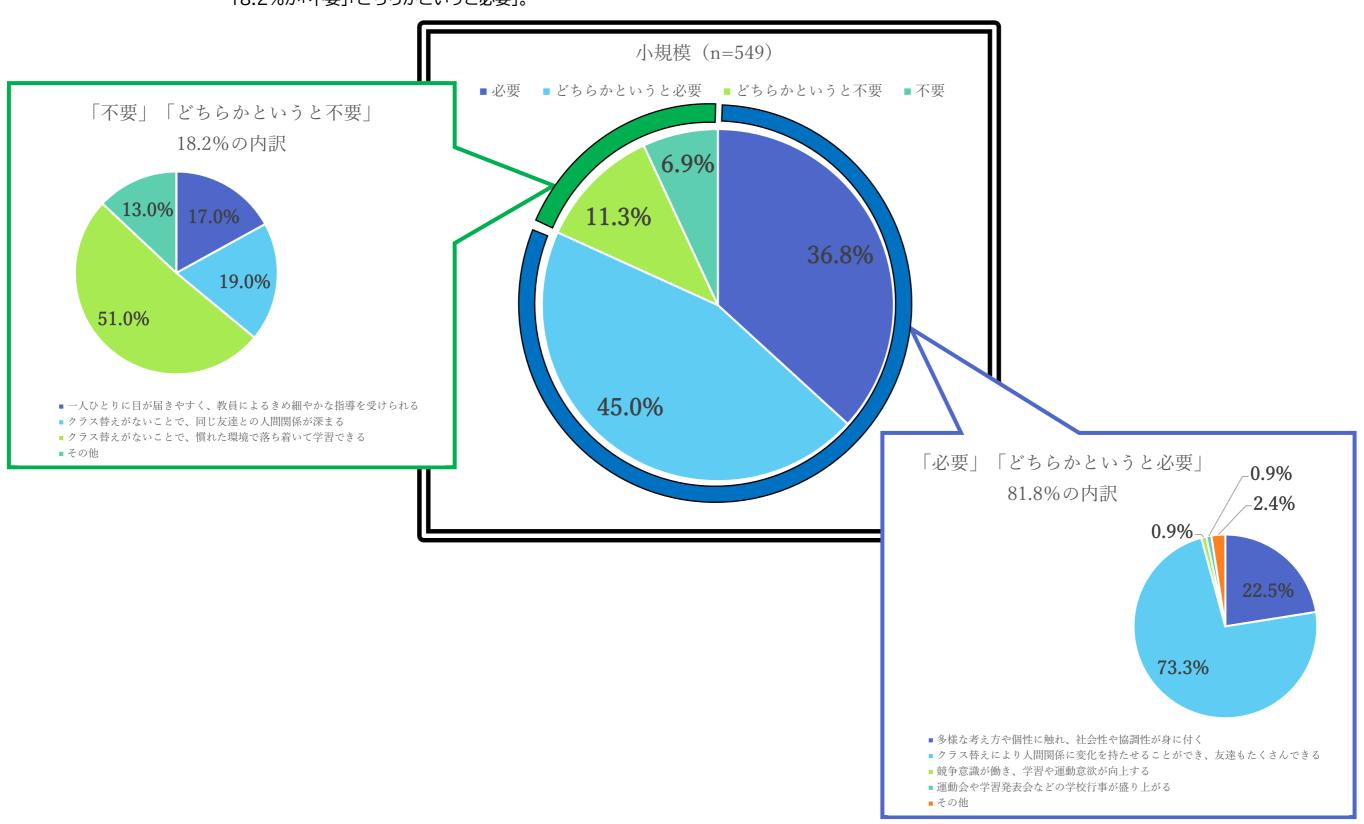
(標準規模校集計)

標準規模校における回答は、97.5%が「必要」、「どちらかというと必要」。



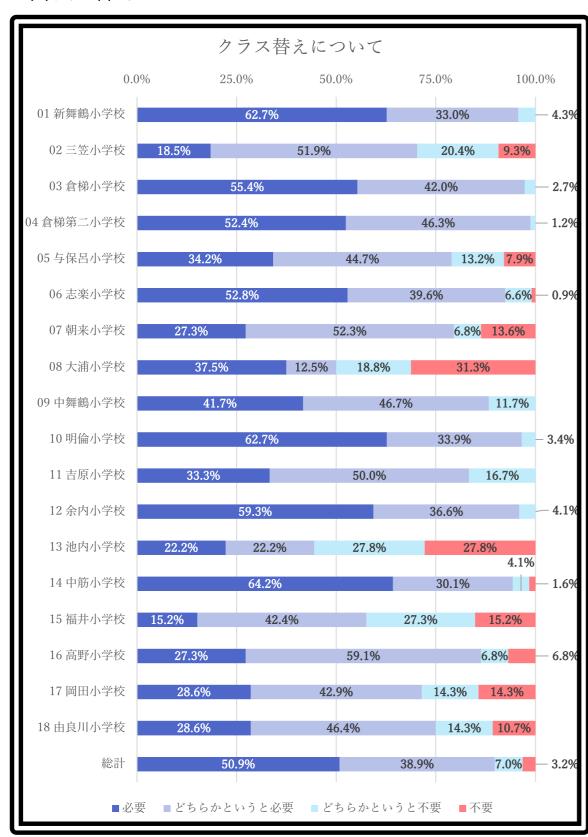
(小規模校集計)

小規模校における回答は、81.8%が「必要」「どちらかというと必要」、 18.2%が「不要」「どちらかというと必要」。

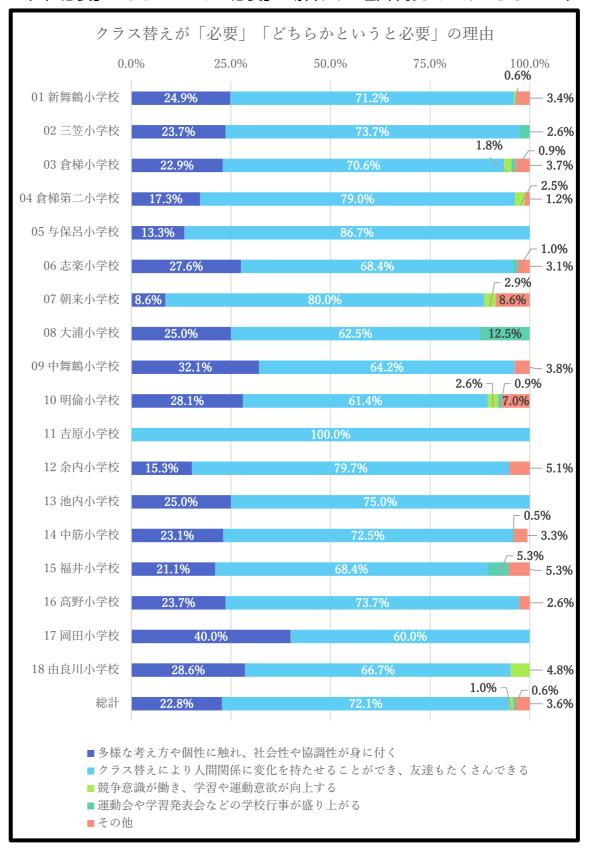


(学校別集計)

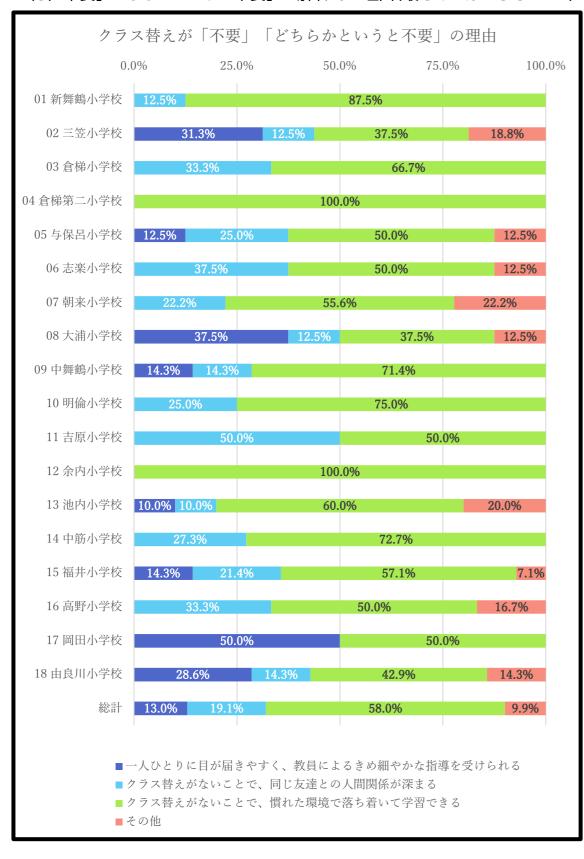
(1)クラス替えについて



(2)「必要」「どちらかというと必要」の場合、その理由(最もあてはまるもの1つ)



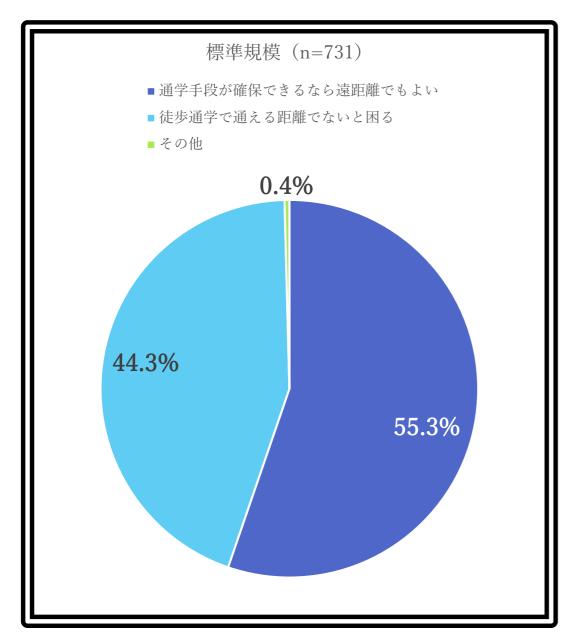
(3)「不要」「どちらかというと不要」の場合、その理由(最もあてはまるもの1つ)



4. もし、お子様の通学する学校が他の学校と統合した場合、自宅からの通学距離が遠くなることについて、お考えをお聞かせください。

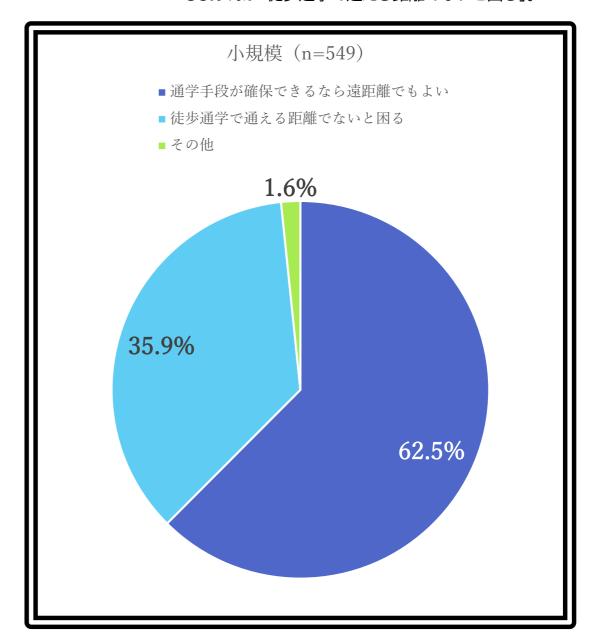
(標準規模校集計)

標準規模校における回答は、55.3%が「通学手段が確保できるなら遠距離でもよい」、44.3%が「徒歩通学で通える距離でないと困る」。



(小規模校集計)

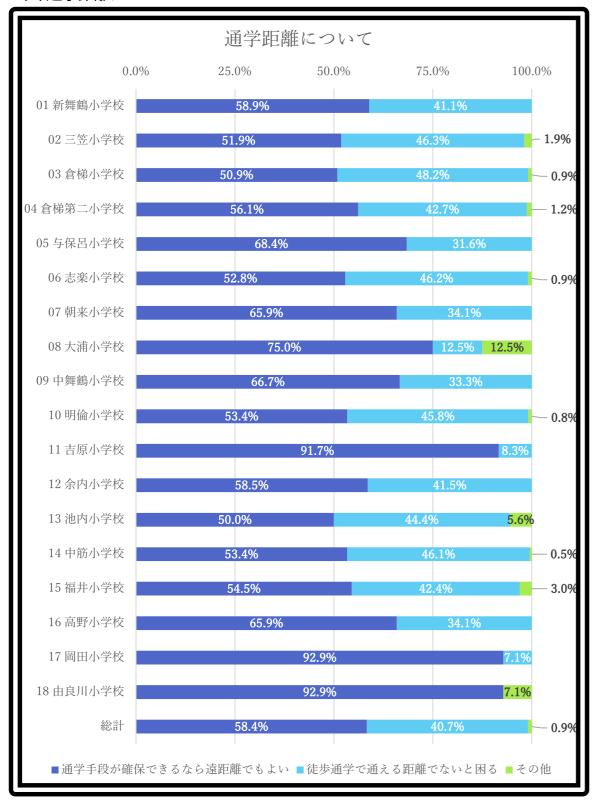
小規模校における回答は、62.5%が「通学手段が確保できるなら遠距離でもよい」、 35.9%が「徒歩通学で通える距離でないと困る」。



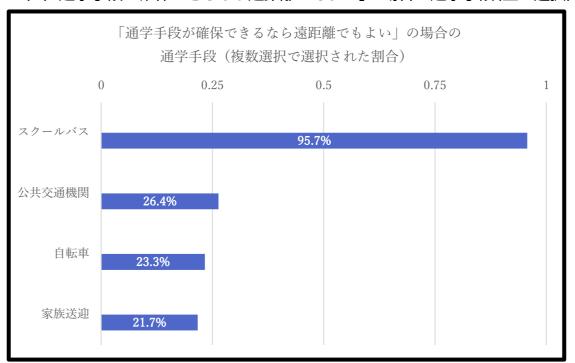
4. もし、お子様の通学する学校が他の学校と統合した場合、自宅からの通学距離が遠くなることについて、お考えをお聞かせください。

(学校別集計)

(1)通学距離について

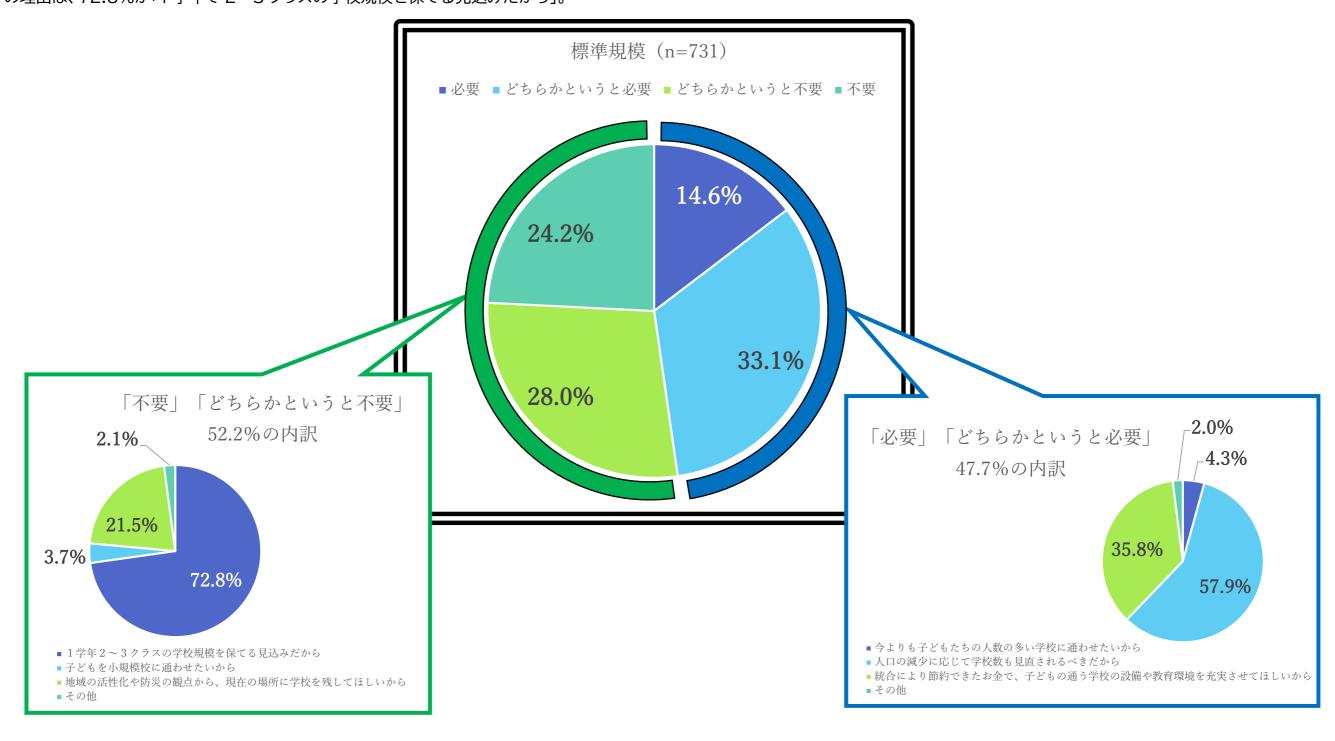


(2)「通学手段が確保できるなら遠距離でもよい」の場合の通学手段(全て選択)



(標準規模校集計)

標準規模校における回答は、47.7%が「統合が必要」、「どちらかというと必要」であり、 その理由は、57.9%が「人口の減少に応じて学校数も見直されるべきだから」。 また、52.2%が「統合は不要」、「どちらかというと不要」であり、 その理由は、72.8%が「1 学年で 2~3 クラスの学校規模を保てる見込みだから」。



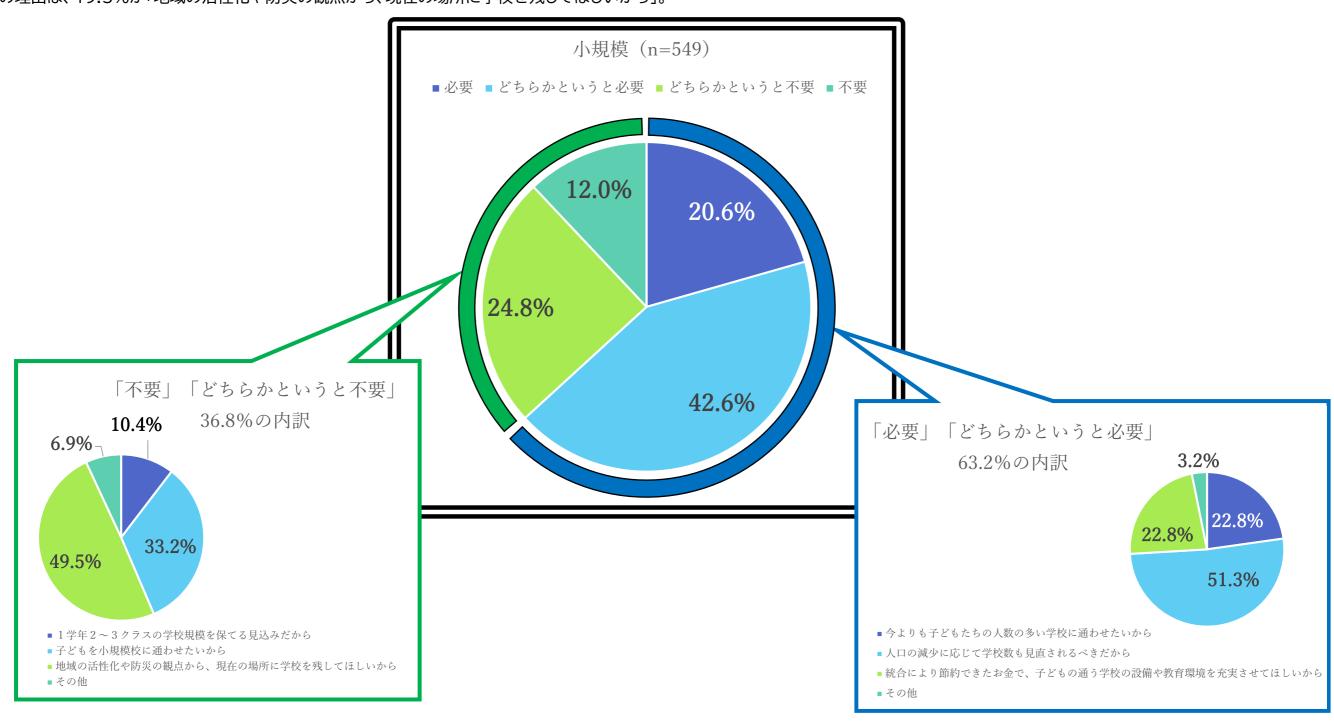
(小規模校集計)

小規模校における回答は、63.2%が「統合が必要」、「どちらかというと必要」であり、

その理由は、51.3%が「人口の減少に応じて学校数も見直されるべきだから」。

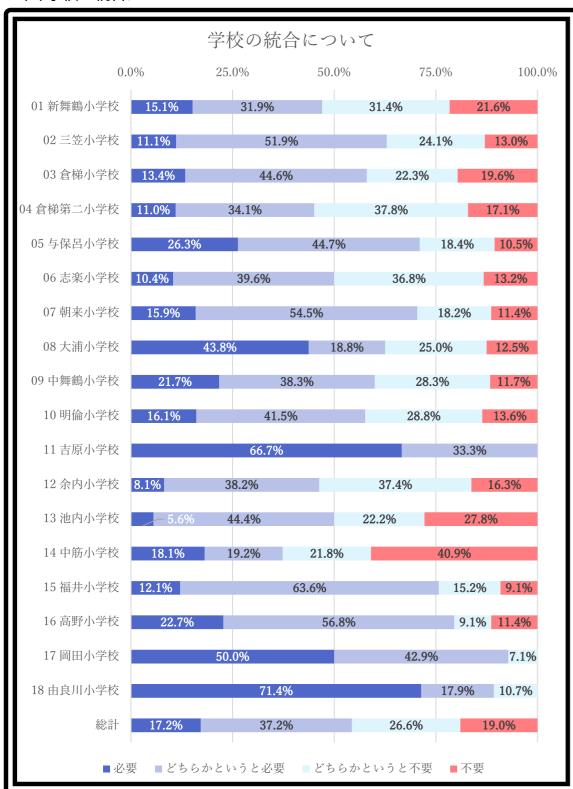
また、36.8%が「統合は不要」、「どちらかというと不要」であり、

その理由は、49.5%が「地域の活性化や防災の観点から、現在の場所に学校を残してほしいから」。

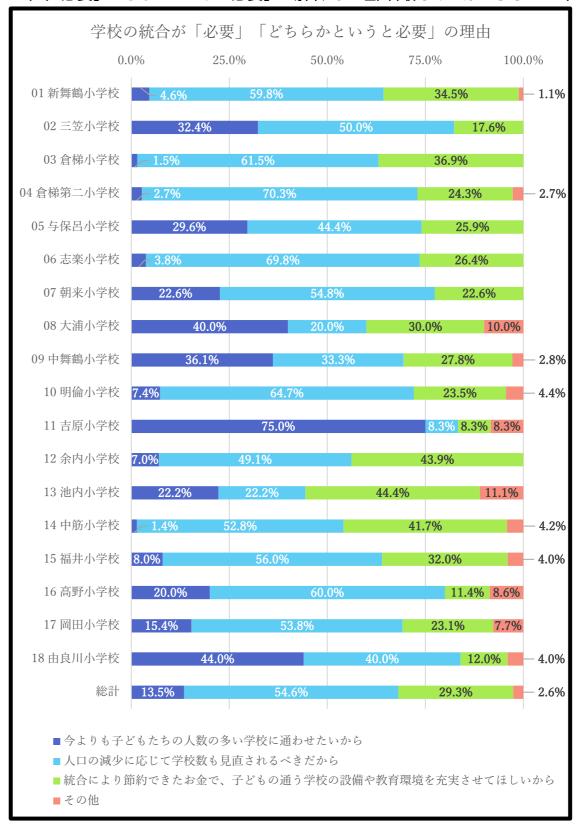


(学校別集計)

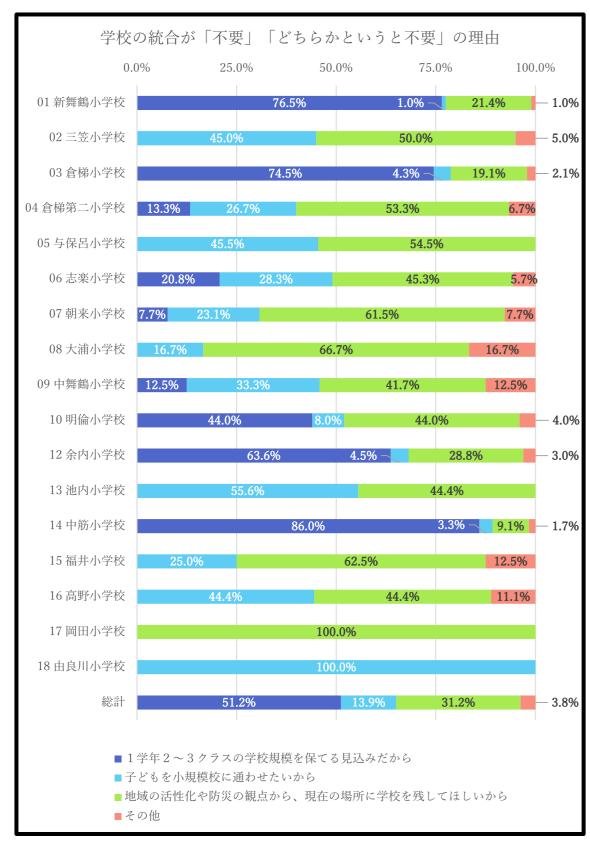
(1)学校の統合について



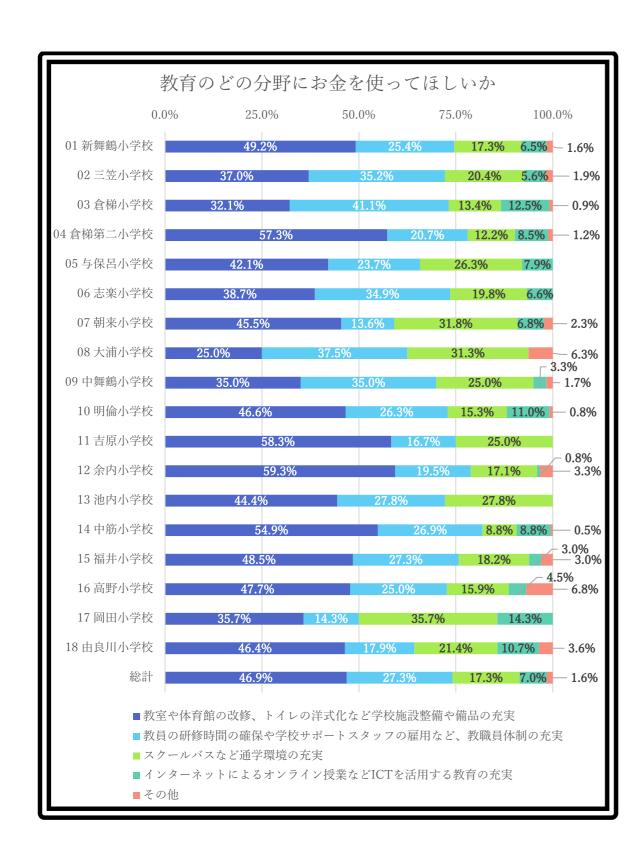
(2)「必要」「どちらかというと必要」の場合、その理由(最もあてはまるもの1つ)



(3)「不要」「どちらかというと不要」の場合、その理由(最もあてはまるもの1つ)



6. もし学校を統合した場合、学校施設の維持管理のお金が統合前に比べて少なくなることが考えられますが、 節約できたお金を、子どもたちの教育のどのような分野に使ってほしいと思いますか?



7. その他、自由記述(学校の統合について、ご意見をお聞かせください。)

※自由記述意見の一部を記載。要約や類似意見の集約、語句の修正を含む。

【小規模校を残してほしい意見】

- ◆ 大人の都合での統合は反対。小規模でコストがかかっても、居住地域の中で教育を受けさせたい。
- わが子は性格の特性から、小規模校が適していると思う。担任の先生に目配りいただき、周囲にもよく性格を理解してくれる子どもが多い今 の環境は有難く感じている。
- 自分がかつて小規模校を卒業したが、デメリットを感じなかった。とても恵まれた環境だと思っていた。
- 支援級に在籍するわが子は、小規模校での学習に安心し、密な人間関係も築けていると感じる。
- 小規模学校在籍のわが子は、対人に課題があり、普通級に所属しながら別室登校し、細やかなやり取りで先生方に協力いただき、5年間で少しずつ成長出来た。不登校からここまで来れたのは先生方のご理解と細やかなご配慮のおかげだと思う。大人数になっても、そういった子の対応も継続して頂けるのか心配。

【統合に肯定的な意見】

- 少人数で大きな校舎を使用するのは維持費の無駄。複式学級になって勉強できる環境が整わないのであれば統合し、1つの学年で受けられる べき授業を受けた方が平等。
- 狭い人間関係ではなく、多様性や個性に触れるには一学年にクラスが複数あって、毎年クラス替えがあるのが望ましい。人数が少ない事で部 活が限られたりするのであれば統合してできる事、選択肢を増やしてあげたい。
- クラスの人数が2人なので、友達の作りかたや人間関係の事など、複式学級になってもこの先色々と不安。
- 中舞鶴小学校はエスカレーターで和田中となる。人数が少ないかつ人間関係も変化が無いので中学校の統合をした方が良いと思う。
- 全校生徒が50名をきったら統合、などと基準を決めてもいいのでは? 地域の学校が無くなるのは悲しいが、通う子供の親としてはある程度の人数の中で育て、生きていく力をつけて欲しい。
- 西舞鶴、東舞鶴で一つずつの小学校にして全てスクールバスの登下校にすればよいと思う。
- 学校の維持には大きなコストがかかるので、集約してその分のコストを教員の負担軽減や他校の充実に充てていただきたい。
- 複式学級の学校から転校してきましたが、複式でない現在の教育環境はとても充実してると思う。
- 少人数の学校は統合を進めるべき。学校機能を維持するのにも、たくさんのお金や人が必要であり、それが税金で賄われており、税金の分配

の仕方もしっかり突き詰め直す必要がある。

- 少人数の小学校に通学しているが、PTA やその他、様々な役が何度も回ってくるのを大変負担に感じる。
- 統合で通学等の課題は出ると思うが、今の時代にあった新しい学校をつくるきっかけになるかもしれないと期待する部分もある。
- 標準規模校、小規模校で、それぞれメリット、デメリットはあるかとは思うが、どの学校に通った場合でも、統一された教育環境下で学び、人と 関われる体制であってほしい。
- 教員不足が叫ばれている。我が子のクラスも担任が退職し、担任が不在のまま今に至る。学校数を減らし、教員がゆとりを持って働ける環境を 整えていただきたい。
- 人数が少なくなってから学校の統廃合を検討するのでは遅いと思うので、将来の人数の見通しが出ているのであれば、小学校と中学校の一体化も含めて、早急に学校の統廃合について検討を進めるべき。
- 通学時間、通学環境、通学距離、安全性を考えて学校の近くに家を建てた。統合すると全て意味が無くなる。しかし、1 クラスしかない学年が増えるなら統合も仕方ない。

【通学方法への意見】

- 少子化が止められない中、学校の統合は仕方ないが、学校が遠くなり子供や親に負担がいくのはどうかと思うので、通学しやすい手段を整えて欲しい。
- ぎりぎり2キロ圏内にて徒歩で通学している。集団登校なので朝は気にならないが、下校は低学年の足では 30 分以上かかり、友達と別れた あとに1人で帰ってくる距離も長く心配。バス下校など、安心して下校できるよう環境を整えて頂きたい。
- 通学距離が遠くなると、防犯面や野生動物との遭遇が心配。
- 学校が遠方になると、通学の選択肢に家族の送迎が入ってくるが、共働きやひとり親世帯では難しい現実がある。学校が遠くなることで時間 の使い方にも変化が出て、生活がより複雑になる。

【その他の意見】

- 統合により校区が広くなり、家から遠い友達の家に遊びに行くなど、安全面の不安や、トラブルがあった時に場所や保護者が特定しにくいなど の不安がある。
- 統合時に在校生がストレスを感じないようにしてほしい。
- 統合時に制服や体操服をまた新たに購入しなければならない。
- 新舞鶴と三笠と倉梯のように、通える距離に 2、3 校あり、人数の差が大きい中心部にある小学校は、早くに統合していいと思う。
- 学校は防災の観点から残してほしい。私は震災を経験した際、学校が避難場所としてどれだけ大事かを実感した。近い将来大きな地震、気候

変動による台風などの災害が起こることが危惧されており、子どものためだけでなく、市民として学校は減らさないでほしい。一度失うと二度 と戻せない。

- 校区があって中学校まで通学先が決められているが、区割りを柔軟にして学校間の児童数の偏りを少なくできるのではないか。
- 小規模に課題があるなら、なぜ今、小規模の学校があるのか? 10 年後ではなく、今在籍する子どもたちのために今できることを教えてほしい。小規模では学べないことがあるのかと思うと、現在の子どもたちの学びの環境に差があるのかと不安になる。
- 小規模校で手が行き届きやすいと言われるが、今のクラスに授業を妨害する子がいて、その子に手を取られており、少人数でも手が行き届いているとは思えない。
- 通学に 1 時間以上かかるようになるなら、統合するより、オンライン学習を充実させて欲しい。週に何回か通学、とかでもいい。
- 中筋小学校は児童が多すぎて、先生の目が行き届いているのか不安がある。校舎が狭かったり、行事の混雑がひどかったりする。もう少し近隣校と分散できないか。
- これからの日本全体に言える事なので舞鶴だけの話ではない。人口減少による過疎化や予算減は避けられないのでコンパクトシティを実現させて行く方が良い。